

■■NETIS 登録番号 SK-170003-A■■

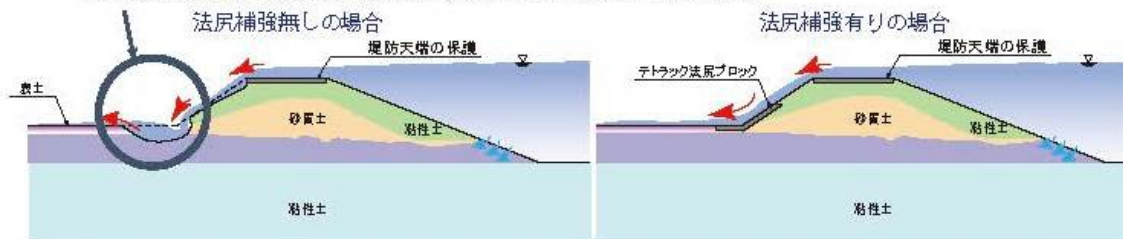
テトラック法尻ブロック

危機管理型ハード対策「法尻の補強」

危機管理型ハード対策、粘り強い構造の堤防の整備

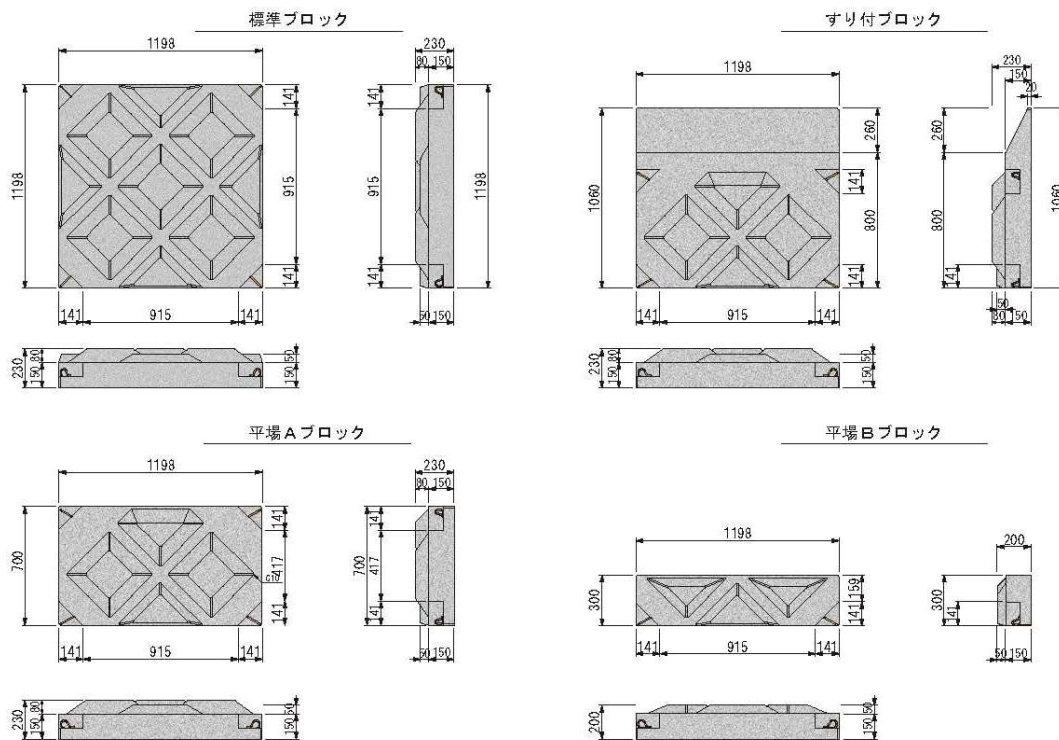
●堤防裏法尻の補強

裏法尻をブロック等で補強し、越水した場合には
深掘れの進行を遅らせることにより、決壊までの時間を少しでも延ばす

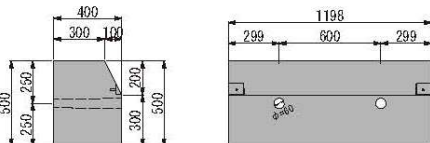


テトラック法尻ブロックの特徴

- 堤防上に設置する場合、突起部以外を堤防内に設置する場合、また用地境界の位置に対応した断面が可能です。
- 亜鉛-アルミ合金メッキ鉄線（φ8mm）により法面及び平場部を格子状に連結させることで、フレキシブルな群体構造としております。
- 上端部及び平場部端部にすり付けブロックを使用することで、越流水による上端部の堤防浸食を低減し、平場部端部の流水作用による鉛直方向の浸食を抑えることができます。
- 透水係数 1.0×10^{-1} 以上のポーラスコンクリートであるため、現場打ちコンクリート打設が不要となり、延長方向に進みながら施工が可能で工期が短縮できます。
- 表面は菱形突起（8cm・5cm）とし、越流水の流速を低減することができます。



堤防法尻基礎ブロック 単体図



施工実績

No.	施工時期	地区	事業主体	工事名	事業区分	製品名・規格	納入数量
1	H28.9	鹿児島	国:大隅河川国道事務所	串良川上流地区堤防強化対策(第二工区)工事	改修	テトラック法尻H230型	775 m ²
						堤防法尻基礎400型	382 m
2	H28.9	鹿児島	国:大隅河川国道事務所	西方地区浸透対策(第一工区)工事	改修	テトラック法尻H230型	392 m ²
						堤防法尻基礎400型	224 m
3	H28.12	大分	国:佐伯河川国道事務所	番匠川水系堤防補強工事	改修	テトラック法尻H230型	728 m ²
4	H28.12	宮崎	国:宮崎河川国道事務所	高崎地区左岸堤防補強外工事	改修	テトラック法尻H230型	1,560 m ²
						堤防法尻基礎400型	787 m
5	H29.2	鹿児島	国:大隅河川国道事務所	大脇地区浸透対策工事	改修	テトラック法尻H230型	196 m ²
						堤防法尻基礎400型	111 m
6	H28.12	島根	国:浜田河川国道事務所	江の川鹿賀堤防法尻補強工事	改修	テトラック法尻H230型	1,859 m ²
						堤防法尻基礎400型	96 m
7	H28.12	広島	国:三次河川国道事務所	江の川梶矢地区堤防強化工事	改修	テトラック法尻H210型	887 m ²
8	H28.12	徳島	国:徳島河川国道事務所	H27-28旧吉野川堤防外補強工事	改修	テトラック法尻H230型	1,033 m ²
9	H29.2	宮崎	国:宮崎河川国道事務所	元町地区浸透対策外工事	改修	テトラック法尻H230型	533 m ²
						堤防法尻基礎400型	283 m
10	H29.3	熊本	国:熊本河川国道事務所	御船川御船地区堤防復旧工事	災害	テトラック法尻H230型	910 m ²
						堤防法尻基礎400型	455 m
11	H29.3	熊本	国:熊本河川国道事務所	御船川西村地区外堤防復旧工事	災害	テトラック法尻H230型	290 m ²
						堤防法尻基礎400型	146 m
12	H29.3	熊本	国:熊本河川国道事務所	御船川西村地区外堤防護岸復旧工事	災害	テトラック法尻H230型	139 m ²
						堤防法尻基礎400型	70 m

～「テトラック法尻ブロック」施工例を紹介します～

■NO.1 : 鹿児島県



■NO.3 : 大分県



■NO.4 : 宮崎県



■NO.7 : 広島県



■NO.9 : 宮崎県



■NO.10 : 熊本県

